

木佐聡希写真展

～草花を見つめたパーキンソン病 18 年の軌跡～

日時：6 月 22 日(木)～7 月 9 日(日)

午前 9 時～午後 5 時（*最終入館は午後 4 時 30 分）

場所：長等創作展示館・三橋節子美術館 ロビー

料金：無 料



期間中に、三橋節子美術館に入館された方に、当館オリジナルの小さな一輪挿しをプレゼントいたします。

（要入館料、先着 200 名様）



パーキンソン病を患い、59 歳で亡くなった木佐聡希^{さき}さんは、生前、三橋節子美術館を訪れ、節子が病と闘いながら描いた絵に感銘を受けました。節子がしたように、野山や道端の身近な草花に目を向け、震える指でシャッターを押しました。けなげに咲く草花の姿に励まされ、生きる証として 16 年間に 1 万枚もの写真を撮り続けました。一枚の写真を撮るのに 1 時間もかけたこともあるそうです。節子と同じように病に苦しみながらも、多くの人との絆に支えられた木佐さんの写真を、今回ロビーにて特別展示させていただきます。皆様のご来館を心よりお待ちしております。

長等創作展示館・三橋節子美術館

大津市小関町 1-1（長等公園内） ☎ 077(523)5101